

平成 24 (2012) 年度 「水質概論」

問6 環境省の平成 21 年度の地下水の水質測定結果に関する記述として、誤っているものはどれか。

- (1) 検出されなかった項目には、全シアン、アルキル水銀、PCB、ベンゼンなどがある。
- (2) 調査対象井戸のうち、環境基準を超過した項目が1項目以上あった井戸は、250 本で、超過率は 5.8%であった。
- (3) 環境基準を超過した項目には、ひ素、ふっ素、鉛、ほう素などがある。
- (4) 環境基準の超過率が最も高い項目は、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素であった。
- (5) 要監視項目のうち、指針値を超過した項目はなかった。

(誤問の内容)

環境省の平成21年度の地下水の水質測定結果に関する問題で、誤りの解を問うものであった。

選択肢(1)の「検出されなかった項目には、全シアン、アルキル水銀、PCB、ベンゼンなどがある。」は概況調査に基づき正しい解として問題を作成したが、汚染井戸周辺地区調査及び継続監視調査ではベンゼンが検出されていること、さらに、選択肢(2)の「調査対象井戸のうち、環境基準を超過した項目が 1 項目以上あった井戸は 250 本で、超過率は 5.8%であった。」も概況調査に基づき正しい解として問題を作成したが、設問で調査対象井戸を特定していないため、結果として、本来の正解、選択肢(5)に加え選択肢(1)及び選択肢(2)も誤りの記述となり、正解の選択肢が三つ存在することになった。

(措置)

誤りの記述の選択肢を選ぶ問題だが、選択肢(1)、(2)及び(5)のいずれも誤りの記述のため、(1)、(2)及び(5)の解答を正解とする。